

事業所向け自己評価の結果 (公表)

別紙3

公表: 令和 年 月 日

事業所名 児童発達支援 おひさま

項目	計画	達成	達成している	達成していない
① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	2	人数が多い月に1ヶ月程度を削減している。	定員に対してのスペースの関係がみえないが、ストレスなく活動が出来るようにしている。
② 職員の配置数は適切である	7		1名で対応している。	
③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	1	スペースを適切に活動できるようにしている。	情報伝達については聴覚障害の子とコミュニケーションを図る手話や信を出来るように学んでいる。
④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7		日々の掃除と消毒に努めている。	清潔を徹底し心の中を週に1回程度に努めている。
⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	2	利用時には記録を前回の様子からわかるようにしている。	
⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	1		今回のアンケートでも改善事項を見つけている。
⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1		
⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	3		第三者から介入することはほぼない。こちらの改善も行う。
⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	2	研修案内を提示している。	研修には定期的に開催しているが、研修は予定通りではない。
⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7		保護者様の悩みを聞き取りを作成させて頂いている。	
⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		
⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7			

関係機関や保健者の連携関係構築の状況	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7		一人ひとりの目標等が 説明し支援方法を 話し合っている	
	活動プログラムの立案をチームで行っている	7		作業のしやすさを 話し合っている	
	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	2	日々の支援・外出 活動も行うように している	アットホームな雰囲気 活動に力を入れている 小集団での活動も行っている
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成 している	7		制作など行っている 集団で行うように している	
	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認している	4	3	原簿の記入確認が しっかり行われている 話し合っている	ミーティングと12の時間 取れている
	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有している	4	3		終了時の振り返り 不夜にやること 関係者との連携
	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげている	7		利用時には記録 と見比べると している	
	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計 画の見直しの必要性を判断している	7		6月毎に行っている	児童の様子とごまかす都度 見直しも取り入れるように している
	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画している	6	1		
	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 関係機関と連携した支援を行っている	5	2		
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等 の関係機関と連携した支援を行っている				
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制 を整えている				
	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚 園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支 援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	2	移行支援に お話を伺うように している	保護者のニーズに 取り入れるように している
移行支援として、小学校や特別支援学校（小 学部）との間で、支援内容等の情報共有と相 互理解を図っている	5	2		〃	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事 業所、発達障害者支援センター等の専門機関 と連携し、助言や研修を受けている	7			〃	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障害のない子どもと活動する機会がある	6	1	地域の公園に行くと 交流がある		

児童の権利に関する条約	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	6	1		
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			連絡は各家庭に お話しを聞いている
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6	1		必要に応じて 支援を取り入れているように思う
	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1		契約内に行っている
	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7			
	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			定期的な個人相談 を行っている 必要に応じて随時行う ようにしている
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	4		保護者のための活動(お茶会等)を 集めるのは難しいため、今月所 保護者会を予定している
	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7			電話での相談も 常時受け付けている
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	3		HPがあるが更新が滞りしている ため、今後取り組む予定
	個人情報の取扱いに十分注意している	7			
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			連絡には補綴支援を 行い、意思疎通に努めている
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	3		
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7			この時の感染予防と エビデンスに基づいた 手紙を配布している 又事後にも指導レ ッテルを行うようにしている
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			10分間の避難訓練を 実施している
	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	5	2		保護者様へのサポート ガイドラインの記載を 確認している

	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	1	保護者様との間では しっかりと行っている。	
	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		図表形式にて 実施している。	
	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	2		
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	1		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

別紙4

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表: 令和 年 月 日

事業所名 児童発達支援 おひさま

保護者等数 (児童数) 回収数 割合 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3			利用者が利用しやすいように 配慮しております	人数が多い日には 別室も利用しております
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11			2	いつも助言をいただき ありがとうございます	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	1		4		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	1		3	最近の臭いについて お問い合わせいただき ありがとうございます	日々の清掃と丁寧な 対応をしております。
適切な 支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13				① 子どもの成長や発達に 関心を持っていただき 支援内容も子ども のニーズに合わせて 提供しております	② 子どもの発達や個性を よく観察し、発達を 促すための支援を 提供しております。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12			1	成長の具合や発達 状況に合わせて 支援しております	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	1		2		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	2	6		公園や行事の際に地域 の子どもと交流する 機会を設けております
保護者 への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1			利用者の見守りや 安全確保について 詳しく説明や特 別な配慮をしております	契約時の説明と 変更時の説明を 丁寧に行っております。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11	1		1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5	5	1	2		

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	3			① 気軽に相談する マニュアルも後で 期かという事	② 面談の案内を紙で スタッフの手にあわせて 様子を伝えらるる事
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1		1	① 面談に関する おしらせ面談は 感謝している	② 面談は定期的 に実施して行っている
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	5	6		保護者様への声かけ あかし 橋渡しはしている
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11			2		お電話での対応も 随時受け付けています
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13				① 11月の緊急時対応 マニュアル作成中	② おしらせにて お知らせ
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	1	1	3		!
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11			2		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	3		6	訓練はありますか?	不定期で 行っています。 12月10日に行いました
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			9	どこに避難するの 簡易な説明が あります	保護者様への 作成はあります
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1			① 11月の発表会 楽しかったと 言っています	② 毎月 1-15に おしらせ しています
	㉓	事業所の支援に満足しているか	13				① 子どもの成長 も感じています 満足しています	② 11月の おしらせ も感じています 満足しています

11月10日の
11月

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。